



アミール・ツアルファティ
[2024年9月12日 ニュース速報]
<https://youtu.be/7LqII550oPE>

今回はマイクが機能することを祈っていますが、何が起こったのかわかりません。ただ、皆さんに私の声が聞こえることを心から願っています。速報ニュースです。今日起こったこととは何の関係もなく、ほぼ1週間前に起こったことです。しかし私たちは、今日、これについて知りました。

では皆さん、シャローム。アミール・ツアルファティです。ガリラヤの CONNECT よりライブです。後ろに見えるのはガリラヤ、イスラエル平原です。

ニュース速報です、皆さん聞いてください。木曜日から金曜日までの夜に起こった出来事について、テレグラムで私をフォローしている人は…フォローしていない人は、フォローしてください。…ここです、見えますか？これをスキャンするだけで、ニュースが掲載されている最も重要なテレグラムチャンネルに参加できます。さて、5回か6回の攻撃が行われた、シリアでの極めて異例のイスラエルの攻撃について、私が報道したのを覚えているでしょうか。また、攻撃の対象は、マシャフの研究センターと呼ばれる場所だ、ともお伝えしました。マシャフは地中海沿岸のタルトゥースとハマの間にある町です。今回はシリアでの話です。いいですか？レバノンの北、タルトゥースとハマの間にマシャフという町があり、そこから6キロ離れたところに、イランが研究センターと称する建物を建設しました。しかし、それは科学とは何の関係もなく、そこにある唯一の科学は、ロケットとドローンと化学兵器です。イスラエルは、ここが存在してから10年間、この場所を数回攻撃してきました。最後の攻撃は去年でした。しかし、皆さん、これは非常に異例の攻撃でした。なぜなら…繰り返しますが、私は一連の攻撃について報告しました。木曜日の夜、皆さんの時間では金曜日の朝の私のテレグラムにアクセスしてください。このようなものは、初めてです。つまり、爆発が次から次へと起こり、あそこで何か異常なことが起こっているのは明らかでした。明らかに、シリア反体制派メディアは、アラブ情勢の研究者らとともに、昨夜から、あそこで実際に起こったことの情報を漏らし始めました。

そしてどうやらイスラエルの第一波の攻撃は、誰も助けに来られないように、その地域へのアクセス道路を破壊することだったようです。そして、第二波は、イスラエルの航空機が被害を受けないように、レーダーと対空砲台を破壊することでした。そして、イスラエルの特殊部隊がヘリコプターで到着して、彼らはそこに着陸し、複合施設であるその建物に突入しました。そして彼らは、そこにいたイラン人とシリア人を、かなり殺害しました。繰り返しますが、報告によれば、死者数は約 18 人だったと思います。現在出ている報告の中には、イスラエルは実際に数人のイラン人を生きたまま捕らえ、我々は彼らを連行したとのことでした。しかし、この作戦の目的は、この場所を運営している者たちの殺害だけではなく、主にコンピューター、機器、書類、文書などを押収するためでした。そしてもちろん、その後すぐにその場所を破壊することで、私たちは破壊しました。全体の作業には 1 時間かかりました。

繰り返しますが、まずその地域へのアクセスをすべて遮断し、それからそこに着陸して、そこで私たちは仕事をこなしました。そして私たちは離陸して、その場所全体を破壊しました。繰り返しますが、ここではミサイルや、ドローンが扱われ、化学兵器も開発されており、そして、イスラエルが問題を解決したのです。

しかし私がこのことを話している理由は、我々が、レバノンに侵攻し、ヒズボラに対処する準備を真剣に進めているからです。そこで私たちは、ヒズボラが援助を得られるあらゆる地域で、周囲のあらゆる脅威を無力化しているのです。ヒズボラが確実に支援を受けるもう一つの地域はゴラン高原です。イランがその地域に民兵を派遣したとの情報があります。誤解のないように言っておくと、これらの戦闘員はイラン人ではありません。イラン人は将軍や、指揮官、科学者であって、戦場にいる兵士たちはイラン人ではありません。彼らはアフガニスタン人、パキスタン人、イラク人、シリア人、レバノン人、そしてイエメン人です。イエメンのフーシ派の多くは、文字通り、はるばる行進して行き、一部はシリアまで空送されました。そして、その日が来れば、彼らは、地上からゴラン高原への攻撃を開始するでしょう。そしてイスラエルは今、そのための準備を進めていて、今朝から特殊部隊の Neubattal が発足し、シリアとゴラン高原の国境沿いに配備されています。そこで我々は国境を封鎖し、ゴラン高原とレバノン国境におけるイスラエル軍のプレゼンスを強化しています。そして我々は、レバノン南部のヒズボラに対する大規模な攻撃の準備を整えており、その攻撃はシリアにも波及する可

能性が高いです。酸素と、怪物を養う道を遮断する、ガザのフィラデルフィア回廊でやったのと同じやり方で、ヒズボラに対しても、我々は同じことをし、作戦前と作戦中、ヒズボラに供給するためにシリアからレバノンに供給される酸素をすべて遮断したいのです。そのために、我々は準備を進めています。数日、いや、おそらく 1 週間かそこらの問題でしょう。防衛大臣はそれを明確にしました。想像の余地は何も残っていません。地上に存在していて、私たちはそれを目にしています。そして、我々はそのための準備を進めています。

ですから、シリアの地上でイスラエルの特殊部隊が施設を制圧し破壊するという、大胆な特殊作戦が行われました。ミサイル、ドローン、化学兵器を扱うイラン革命防衛隊の施設です。任務は完了しました。明らかに、ただの空爆以上のものだったようで、私たちは現場に着陸し、私たちはコンピューターを持ち去り、機材を持っていきました。私たちは書類や文書を持っていき、そして、どうやら、現在我々が尋問している者たちも連れて来たようです。皆さん、これは重要な進展です。

繰り返しますが、この出来事は木曜日の夜と金曜日の朝に行われ、私はそれをテレグラムで報告しています。繰り返しますが、テレグラムを利用でない方は、この QR コードをスキャンして、テレグラムチャンネルに参加してください。チャンネル登録者数は 564,000 人です。中東、特にイスラエルからのニュースを、最も包括的に伝える最大の テレグラムチャンネルに参加しましょう。また、このビデオを、できるだけ多くの人にシェアしていただければと思います。

改めて感謝します。神の祝福がありますように。後ほどまたお知らせします。I love you.神の祝福がありますように。CONNECT よりシャローム。



アミール・ツアルファティ テレグラムチャンネル



ビホールド・イスラエル 日本語チャンネル

<https://www.youtube.com/@BeholdIsraelJapanese>

日本語の聖書箇所は特記がされていない限り新改訳 2017 より引用しています。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会

メッセージの無断転載を固く禁じます。

Copyright © ビホールド・イスラエル All Rights Reserved.
